



やまいのはなし

2013年1月号

内科・循環器内科・リハビリテーション科

森 医 院

<http://www.moriiin.com/>

〒500-8322 岐阜県岐阜市香取町 3-48 TEL : 058-251-4452

院長のブログ

<http://blog.livedoor.jp/moriiin5656/>

ケータイ版はこちら→



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/
午後 4:00~ 7:00	○	○	○	/	○	/	/

Pickup!

麻黄湯 (まおうとう)

構成生薬	麻黄, 桂皮, 杏仁, 甘草
効果・効能	感冒, 初期のインフルエンザ, 関節リウマチ, 喘息

インフルエンザの漢方薬といえば、麻黄湯です。

麻黄に含まれているエフェドリンという物質が代謝を亢進させる作用があり、発汗させることにより解熱をはかります。また、麻黄は咳を鎮める作用もあります。

他の構成生薬で、桂皮は解熱、杏仁、甘草は鎮咳作用を有するので、熱を下げて咳を鎮める生薬であることが理解していただけたと思います。このためインフルエンザに使用されるわけです。

ただし、麻黄は虚弱な人に使うと動悸や胃のムカツキをきたしやすいのと、高齢男性では排尿障害を起こさせる可能性があるため、概して高齢者には向きません。したがって麻黄湯は若年者向きの生薬といえます。